

平成 27 年度 第 4 回理事会

場所：谷野呉山病院

日時：平成 27 年 8 月 10 日（月）19：00～

参加者：田村、松岡、作田、広野、田邊、丸本、吉波、島津、高林、松本、森、橋爪、小倉、谷口、浅生

以下の事について検討した。

〈検討事項〉

1. 生活行為向上マネジメント研修会の今後の企画

今年度の基礎研修の補完として 11 月 6 日、12 月 5 日に概論と演習プラン編を新川文化ホールで行う予定。（参加費 概論は無料、演習は 1,000 円）また H28 年 3 月 6 日には一日コースを厚生連高岡病院で行う予定（参加費 3,000 円）。会員には県士会ニュース発送時に公文書を同封して知らせる。事例検討会に向けてファシリテーターの研修会も計画中。来年度以降は一日コース（参加費 3,000 円 2 ポイント）で実施予定。

2. 介護予防事業等への参入の体制－地域別の体制づくり

地域包括ケア会議や介護予防事業に参画していくために、県内のネットワークを構築していく必要がある。高齢福祉課包括支援センター等機能強化事業アドバイザー 20 名の集まりを近日中に開催し検討していく。

3. 自民党県連－「平成 28 年度 国・県予算に対する予算要望書について（9 月 25 日締切り）意見・要望は出なかった

4. 全国研修会の講師名簿を理事に配布。当日の運営打ち合わせを 9 月 9 日谷野呉山病院にて 19 時から行う。

5. 来年度の代議員を今後検討していく。

〈報告事項〉

1. 東海北陸リーダー養成研修会 11 月 7 日 14:00～8 日 12:30

参加者：市森氏（基礎医学部会） 渡邊氏（発達障害部会）他部会と理事から参加者を募る。

2. 作業療法体験会 7 月 25 日厚生連高岡病院で開催。40 名弱の生徒と親が参加。

具体的な質問も聞かれ、実技内容も変えて行ったので良かった。新聞に掲載された。

3. 生活行為向上マネジメント研修会 8 月 9 日開催。参加者 80 名

算定要件の説明も含めた。今年度中に算定要件を満たしたいと考えている施設が 8 あり対応を確認検討していく。

4. 北信越ブロック家族会 精神保健福祉研修会 ボランティアに田村、小澤、衣笠、岡本、桑原、開氏参加。

5. 富山県リハビリテーション専門職協議会 7 月 31 日 田村、田邊、作田、橋爪参加。

・専門職協議会設立の報告と地域リハビリテーション活動の推進についての要望や協力依頼を県の各関係者と医師会にお願いした。

・県高齢福祉課から理学療法士会にリハ専門職による介護予防機能強化事業の依頼があり、今年度はガイドブックを作成する事になった。問い合わせ先を載せるため、地域の窓口

を作っていく。

・県の委託事業「リハ職種の資質向上事業」について。OT 士会から田邊氏が選出され、研修内容について検討していく。

6. 発達障害部会研修会 7月 26 日 参加者 127 名(教員・福祉関係者・県内外の OT)
午前は講義、午後はグループ検討を実施し、好評だった。
7. 福利厚生部 ホタルイカマラソンボランティア募集は県士会ニュース発送時に同封する。
懇親会は日時の調整中。
8. 全国研修会準備進捗状況の報告
7月 31 日時点で申し込み 48 名。後半に増える事が予測されるが、各県士会事務局への案内を出し広報した。富山県士会員の参加も呼び掛ける。抄録は会長挨拶と講師からの原稿待ち。9月 6 日 OT 協会担当者と打ち合わせ予定。
9. 訪問リハ研修 8月 9 日 参加者 53 名 「リスク管理について」
今後、「活動と参加」のテーマで研修会企画予定。受講証を発行する事になっている
県の委託事業「リハ職種の資質向上事業」はどこで働いていても在宅を進める人材になるための研修なので、内容を理事も一緒に考えていく。
10. 教育部より
現職者研修は 16 名参加。今後、地区ごとに事例報告会を開催予定。
現職者選択研修は精神障害。11月 22 日滑川交流センターで開催予定。10月 3 日 4 日に行われる生涯教育委員会会議に谷口参加予定。
11. 涉外部より派遣依頼のアンケート結果の報告があった。
地域包括ケア会議に関わる OT のネットワーク化について。運用案として、動きだしまでは涉外部が関わることになるが、管理者（要はリーダー・代表者）を選出して、組織・情報の管理は代表者が中心となってすすめたほうが良い。
12. 47 都道府県委員会 平成 27 年 7 月 25 日（土）、26 日（日）丸本、島津より報告があった。
協会からは行政との連携を強めてほしい。2年後より、地域ケア会議が開催となるので積極的に参画してほしい。そのためには人材育成と職場の理解が必要である。また OT は何ができるのかを PR していくことも重要な課題である。等
13. 財務より パソコン処理システムの年間維持費 3 万 + 加えたシステム代 15 万を要した。今後、功労表彰システムには 10 万必要となる。このシステムについては確認と検討を要する。
14. OT の宣伝を 24 時間テレビで実施。(費用 5 万円 テレビ 4 本、ラジオ 4 本)
15. 都道府県連絡協議会 丸本より報告があった。
今後この会議は近隣の連絡として活用していく。11月 28, 29 日東海北陸学会を岐阜開催。来年は石川県で 11 月 4 週目に開催予定。リーダー研修は、来年は富山で開催の順番になる。11月あたりで開催を予定しなくてはいけない。

次回：9月 14 日月曜日 19 時より 谷野呉山病院にて (書記：作田 氏)